

WAKUの内弁当

vol.4

キーパーソン21の使命～未来をつくる力を子どもたちに～

今ある職業の半分は20年先にはなくなると言われています。子どもたちが生きる未来は、きっと私たち大人の想像を超えた社会になっています。この会社に入れば安泰、この職業なら安心。なんてことはなさそうです。では、そんな見えない未来を生きていく時、子どもたちは何を抛り所に、何を信じて生きていけばよいのでしょうか。今ある社会の枠組み、評価、概念を基準に育てようとすると、なんだか窮屈で自分らしさを発揮できず、生きづらさを感じる子どもは少なくありません。今、私たち大人にできることを一つだけ挙げるとしたら、子ども自身が夢中になって、くじけそうになってもまた工夫して頑張ろうと立ち上がり、やり直すことができるような、わくわくして動き出したくなる源「わくわくエンジン®」を認め合う社会をつくることだと思うのです。「わくわくエンジン」は必ず一人ひとりの中にあります。「わくわくエンジン」を見つけた子どもは、自分に納得がいて、芯が強くなり自発的に動き出すようになります。自ら動き出した子どもは、未来をつかっていく人として社会で活躍していくことでしょう。その時、大人は子どもたちの力を信じ、安心して次世代に未来を託すのだと思います。私たちキーパーソン21には、子どもたちが未来をつくる力を社会全体で育む活動を推進していく使命があるのです。



キーパーソン21 代表理事
朝山 あつこ

溢れる若さと明るさをふりましながら大活躍している会員に伺いました。

キーパーソン21の大学生会員「タッピー&モッチー」の奮闘記！

わくわくエンジン

私のわくわくエンジンは、「自分にとって予想外なことの中で新発見をし続け、それを発信すること」です！



「モッチー」こと、
望月 那菜さん

「タッピー」こと、
多養 和剛さん

僕のわくわくエンジンは、「自分から動いて、困っている人を助け、人々に笑顔にしたり、幸せにすること」です！

Q 学生会員になったきっかけを教えてください

タッピー：「NPO法人ってなんだろう」「教育について学びたい」という僕のふたつの想いを叶える団体がキーパーソン21でした。学校のキャリア教育の現場で「自分が子どもたちのためにできることは何か」を自分の目で確かめ経験したくて学生会員として活動することにしました。

モッチー：教育に関わる仕事がしたいと検索して、辿りついたキーパーソン21のウェブサイトで、学校の教室で先生ではない大人が話している写真があり、とても驚きました。教育の仕事=先生という狭いイメージを持っていたので、もっと様々な立場から教育に関わる方法を探したいと思い、インターンを見せてもらいました。そこで出会った会員の皆さまとのコミュニケーションがとても新鮮で、もっといろんな大人との出会い、自分の生き方を考えたいと思い、学生会員になりました。

Q キーパーソン21では、どんな活動をしていますか

タッピー&モッチー：学習支援・居場所づくり事業のサポートや運営、川崎市立今井小学校の放課後「寺子屋学習会」の運営、学校のキャリア教育の現場に参加しています。そして、今は11月5日の高校生への講演に向けて、我々学生会員のとりまとめもしています。

Q キーパーソン21の活動を通じて感動したことや、やりがいがありますか

タッピー：最初は、「自分のやりたいことなんて特にない。どうせ俺なんてダメ人間だし。」と言っていた子が、最後の方になって、「何となく自分のわくわくエンジンが分かった！」と自分自身で気付いてもらった時に、感動しました！

モッチー：学習支援をする中で、子ども達が「テストの点数があがった！」とか「分かるようになった！」と嬉しそうに報告してくれた時に私自身も嬉しくなりますし、モチベーションにつながります。

Q キーパーソン21の活動を通じて、自分自身の成長や新たな発見はありましたか

タッピー：出会う会員の皆さんが、「タッピーで一生涯懸命だね」「気が利くね。助かったよ！」などと、常に言葉で認めてくださるので「僕は、ダメな人間じゃないんだ。」と考えるようになり、それまでとは違って、自信を持って今の人生を楽しんでいます！

モッチー：本当にたくさんあって数え切れません(笑)中でも特に大きかったのは、自分自身を見つめることができるようになったことです。何をやるにも周りの目を気にしていた私は、自分に少し自信を持つことができるようになりました。そして、自分でも気づかなかった自分の一面に出会いました！

皆様の熱い気持ちに負けな
いくらい、学生チームも盛り
上げていきます！今後とも、
よろしくお願いいたします！

現在、大学生会員は **21名**！現在、学習支援・居場所づくり事業「なかわく」や高校生への講演などで活躍中！

秋田千宏さん(専修大学経済学部経済学科3年) 秋元花菜さん(法政大学文学部地理学科1年) 浅野貴大さん(立正大学2年) 石村未広さん(専修大学文学部環境地理学科3年) 神山奈々さん(日本女子大学人間科学部社会福祉学科1年) 河内智尋さん(早稲田大学文学部文学科3年) 木元大翔さん(早稲田大学国際教養学部国際教養学科4年) 國井佳那さん(清泉女子大学日本語日本文学科3年) 久保田紗佑歌さん(神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科2年) 鈴木 健さん(専修大学文学部歴史学科2年) 高橋直也さん(早稲田大学政治経済学部国際政治経済学科4年) 多養和剛さん(専修大学経営学部経営学科4年) 角田将太郎さん(東京大学教養学部教養学科3年) 堀真穂さん(日本女子大学人間科学部社会福祉学科1年) 村井良太さん(専修大学文学部歴史学科2年) 村上詩織さん(立正大学心理学部臨床心理学科2年) 望月那菜さん(専修大学文学部歴史学科4年) 森田裕貴さん(東京国際大学国際関係学部3年) 渡辺佳奈さん(専修大学文学部環境地理学科3年) 渡辺千夏さん(日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科5年) 橋本憲明さん(東京都市大学工学部機械システム工学科3年)

プログラム実施事業

すべての子どもたちは、社会で活躍できる人に育つ可能性を持っています。子ども、大人も、わくわくエンジン®を持って生きられる社会をつくるため、「現場」で子どもたちへの活動を続けています！



実施部門
中島 さやか

実施事業では、オリジナルのキャリア教育プログラム「夢！自分！発見プログラム」の実施計画、実行、活動推進を行っています。今号では、いつもの学校実施の様子とは少し違う活動をご報告します！大和市から委託を受け実施した、「親子ですきなものビンゴ&お仕事マップ@大和市」の実施報告と、11月5日の高校生に向けた大学生の講演プロジェクトに向けた学生会員とそれを応援している会員の様子をご紹介します。

親子で「すきなものビンゴ&お仕事マップ」@大和市 ～親から子へのお手紙をしたため、感動の一場面も！～

大人も子どもも、自分を、そしてお互いを楽しく、真剣に発見しました！

大和市より、子どもだけではなく、ライフキャリア教育（自らの人生を主体的に考える事ができるように、個性や能力を生かす職業観や生活観を育む教育の推進）に関する親への啓もうを目的にワークショップを親子で行いたいというご相談を3月7日に受け、プロジェクトを発足。親子と一緒に楽しめるワークショップに加え、保護者対象の座談会も組み合わせたプロジェクトを構成しました。ワークショップ終了後には、共にワークショップを行った親から子へ、「○○君のすきなことをたくさん知ることができてうれしかった。これからも自分のすきなことやわくわくすることをたくさん探して教えてね！」「お母さんもわくわくすることがあったら報告するのでその時は聞いてくれるとうれしいな」「みんなの前での発表はきんちょうしたよね。でもしっかり発表で来てかつよかったよ！」等々、温かいお手紙を手渡され、

子どもたちの「好き」や「わくわくこと」と世の中の仕事を考え、自分を活かす職業を知るだけに留まらず、しっかりと親子が向き合い、お互いを認め合う時間となりました。

【日程】2016年6月25日（土）

【時間】13:00～16:00

【対象】親子8組16名

（小学4年生～中学1年生）

【会場】つきみ野学習センター

【プログラム】

親子で「すきなものビンゴ&お仕事マップ」

保護者対象⇒座談会

児童対象⇒ワークシート共有タイム

【主催】大和市 大和市教育委員会

【協力】やまと男女共同参画意識啓発事業企画運営委員

この大和市でのプログラム実施をきっかけに、2017年1月15日（日）に、北大和小学校と近隣校の保護者、先生を対象としたキャリア教育の講演とミニワークショップを行うことになりました！

今年度も、大学生会員による高校生への講演を行います！私立山村学園プロジェクト！

～15名の大学生と伴走する会員の舞台裏～

2013年度より依頼を受けて実施をしている、私立山村学園の生徒に向けた、キーパーソン21の大学生会員による講演のための準備が佳境を迎えています。大学生一人ひとりが自分自身と向き合い、それを会員がサポートしながら、自分を棚卸しし、自分の「わくわくエンジン」を発見し、言語化し、高校生に自分の人生をさらけ出し、語ります。もやとしていたことも、言語化していく作業の中で乗り越えて自分の力にしていく様が、今まさに繰り広げられています！この経験は、自分の価値観を形成し、自分軸となって強い自分を作って、未来へ繋げていくこととなるのです。みんな骨太。日本のリーダーになっていく子たち！誇ります。ぜひ、ぜひ皆さん応援してください！



プロジェクトマネージャー
藤谷 仁美

9月22日（祝）会員への発表練習



会員に講演を披露し、会員から応援メッセージをもらいました。



8月7日/20日

会員のサポートのもとで、大学生は「わくわくエンジン」を引き出しました。



9月4日（日）大学生同士の練習講演まで残り二か月。真剣そのもの！



9月18日（日）会員伴走による練習会員による原稿内容のフィードバック。



【プロジェクト概要】

学校：私立山村学園
対象：2年生12クラス374名
日時：2016年11月5日（土）
プログラム：大学生による講演
⇒高校生に進路選択のヒントとなるような機会を提供する

次回は、10月23日（日）9時30分～12時30分@かわさき市民活動センターにて、リハーサルを兼ねた最終練習会を行います！ぜひ聞きにきてください。

学習支援・居場所づくり事業

川崎市学習支援・居場所づくり事業では、生活保護受給世帯の中学生向けに学習支援活動を行っています。3年目となる川崎市の委託事業による教室は、武蔵中原の施設で毎週火曜日と木曜日に運営しています。1年生から3年生まで18名の中原区の中学校に通う生徒たちが、夜6時半から8時半まで学び、過ごしています。（1・2年生は週1回）

Q1：「中原“わくわく”学習会（通称：なかわく）」に対して、川崎市からどのような期待を寄せられていますか？

「子どもの貧困」を背景とした貧困の連鎖の防止が、事業目的です。子どもの学力向上への対応を図り、自己肯定感を高め、勉強に向かう意欲の増進、将来の自立に繋がる取り組みが期待されています。“なかわく”では、キーパーソン21が長年培ってきた「キャリア教育プログラム」のノウハウ活用を具体的に提案し「自立して生きていける子どもに育てていく」ことを基本方針に運営しています。（古思 健さん）



“なかわく”担当
古思 健

Q2：現在“なかわく”には23名のサポーターの方々が参加してくださっていますね。雰囲気づくりや大切にしていることはありますか。



“なかわく”担当
井口 陽子

サポーターには3つの役割をお願いしています。1つは、子ども一人ひとりに寄り添い、自分のいいところに気づくことで「自己肯定感」を醸成し、「安心して自分らしくいられる居場所」を提供すること。2つめは、子どもが今できることからプラスを積み重ねることで達成感を味わう体験を提供すること。そして最後に、キーパーソン21のキャリア教育を織り交ぜながら、第3の大人であるサポーターが、子どもに新しい視野をもたらせ、未来に向けた「目的意識」を育むことです。というような大変な役割をお願いしているので、一人で思い悩むことのないようサポーター1人ひとりの話を聴くよう心掛けています。また、アフターミーティングや日報で子ども一人ひとりの様子や学習状況をサポーター全員で共有しています。一番大切なのは、いろいろな大人たちで子どもたちを見守ることだと思います。（井口 陽子さん）

Q3：教室に通う生徒たちの様子はいかがですか？

毎回新鮮な気持ちで一人ひとりと接しています。部活で疲れていても、遅れてでも来るし、大雨の中をずぶぬれでやってきたり、学校での楽しかったこと、つらい出来事を話してくれます。そんな彼らに日々一喜一憂しながら向き合い、その時々に対応していますが、彼らの成長を見られることが一番の楽しみでもあります。その内の一人、3年の彼女は初めての参加で不安気になってきて「みんなは塾に行ってるし、自分は勉強で解らないことを聞く人もないので勉強がわからなくなった」と言っていました。サポーターと一緒に勉強する内に笑顔が出て、自信もついてきて「学校が楽しくなってきた。友達との勉強会も始めてるんだ。数学は自分が教えて、英語は友達が教えてくれる」と笑顔いっぱい話してくれました。もう一人の3年の彼も「今までは学校がつまらなくてサッカーに逃げていた、勉強がわかるようになって学校も友人との会話も楽しくなってきた」と素直に話してくれました。1年生から真面目にあきらめずにずっと学習していた生徒も3年で成績が上がり「コツコツ勉強していれば必ず報われるんだって気づいた」と・どの言葉もサポーターにとっては嬉しく、あらためて生徒の自立を支援していきたいと感じています。（浅野 早苗さん）



“なかわく”担当
浅野 早苗

Q4：受験前の3年生に実施している「個別アクションプログラム」を受講した生徒の変化を実際にお感じになりますか？

生徒はわくわくするものを見つけて、視野が広がったり、中には自分のやりたい事が見つかる場合が多いのですが、最も私自身が感動した例があります。3年途中参加の彼はプログラム実施前は「将来は仕事しないといけなから、何となく大工かなあ」程度に考えていました。しかし、プログラム実施後に目の輝かせながら「そうか、そういうことなのか、なんか自分に感動した」と少し興奮気味でした。彼自身が「将来自分や大切な人を含む回りが幸せになるために、住む人が幸せに暮らせる家の設計をしたいってことがわかった、僕はそのため勉強をしたい」と気づいた瞬間でした。受験する高校は、それを実現するための勉強ができることもわかり、面接でもそのことを話せばいいことがわかりました。目標を決めた彼は、まずは高校に受かることを目標に勉強に対する目つきや身だしなみも急に変わり、冬季講習も頑張っていました。無事高校に受かり、建築士になるべく資格取得や学校の勉強に重きを置いて励んでるようです。私自身が、彼の心の変化の瞬間に心を揺さぶられ、感動しました。その感動を与えてくれた彼にとっても感謝しています。（浅野 早苗さん）

Q5：多くのサポーターが、多様な子どもたちを見守るために工夫していらっしゃることはどんなことですか？

安心して子どもが学ぶためにはサポーターと気が合うことも大切なことです。そのため、2、3ヶ月はいろいろなサポーターに担当していただき、様子を見るようにしています。特に3年生は、受験を控えているのでサポーターと子どもが2対2になるよう、理系と文系のペアで担当してもらうようにしています。学習時間の中ほどに休憩を設け、子ども同士が学年や学校の枠にとらわれずに話し、一方いろいろなサポーターが子どもに話しかけ交流をもつようにしています。その中で共感したり、多様性を知ったり、憧れの大人を見つけたりできたらいいと思っています。（井口 陽子さん）



Q6：最後にキーパーソン21の会員の皆さまに、事業統括者として、古思さんからメッセージを一言お願いします。

家庭環境も違い、個性豊かな子どもたちが通っています。一人ひとりの個性を大切に、単なる画一的な教育プログラムではなく、子どもに寄り添い安心感を育む個別学習支援を基本姿勢にしています。学習サポーター、特に学生サポーターは、子どもたちへの学習指導と会話を通して信頼関係を築く創意工夫が必要で、一緒に成長できる教育実践の場でもあります。子どもたちのわくわくエンジン®の発見（気づき）で、高校進学はもちろんのこと、将来へ希望を持って進もうとする意欲を醸成していきます。これからも皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。（古思 健さん）

AKP21 活動TOPICS

◎意欲ある教員へのアプローチ、プログラムの普及についての作戦
◎フاندレイング◎チーム活動運営方法について
◎大学生プロジェクトの進め方◎キーパーソン21イベントについて
その他、会員の共感度向上、寺子屋イベント、AKP劇団、IT/広報（Web）等々についても、随時話し合いが行われております。ご興味のある方は、キーパーソン21事務局までぜひご連絡ください。

←進行中議案

ミーティング
開催日決定
10月23日
午後

「AKP21」・・・会員が得意や知恵を発揮して、団体の活動を促進、進化させるための会員主体のチーム活動の愛称。現在、土日中心に月1回程度集い、ミーティングを開催中。

“秋の買い取り金額10%UPキャンペーン企画実施中！(10月末日迄)”

6月からの3カ月間で計770冊の本を寄贈
いただきました！ありがとうございます！

本のリユースで、社会問題に取り組むNPOの寄付集めを応援するシステムを提供して、(株)バリューブックス“チャリボン”に、キーパーソン21も参加しています。本のご寄付が、キーパーソン21の活動のための資金になります！ご協力をお願いいたします。詳しくは↓

キーパーソン21 チャリボン

「夢！自分！発見プログラム」9月～12月活動スケジュール

学校でのプログラム実施の現場と一緒にご参加くださる方を大募集しております。

“出会い”、“感動”が、プログラム実施現場で待っています！ご参加いただける日程・プロジェクトがございましたら、事務局までご連絡くださいませ。

実施日時				実施概要										協賛		
月	日	曜日	時間	地域	学校名	区分	学年	クラス	人数	プログラム		メイン	アシスタント	大人役・サポーター	2016年度	
9	3	土	8:30~10:30	港区	港南	中学校	2年	2	65	すきなものビンゴ&お仕事マップ		2	2	12	クルコムジャパ株式会社(寄付)	
	9	金	9:40~12:20	渋谷区	渋谷本町学園	小学校	6年	3	83	すきなものビンゴ&お仕事マップ	おもしろい仕事人がやってくる！	3	3	17	カシオ計算機株式会社	
	7・14	水	19:05~20:20	東京都	町田高校定時制	高校	3年	3	61	個別アクションプログラム		0	0	25	東京都委託事業	
	26	月	19:30~21:05	東京都	小山台高校定時制	高校	2年	2	31	コミュニケーションゲーム		1	1	7	東京都委託事業	
	29	木	9:00~12:10	渋谷区	広尾	中学校	2年	2	53	コミュニケーションゲーム	おもしろい仕事人がやってくる！	2	2	13	日本コカ・コーラ株式会社	
11	16	水	11:55~15:20	川崎市	平	中学校	1年	3	120	すきなものビンゴ&お仕事マップ	おもしろい仕事人がやってくる！	3	3	9	株式会社エヌアセット	
	5	土	9:15~11:55	埼玉県	山村学園	高校	1年	12	380	大学生による講演		0	0	12	-	
	15	火	11:45~15:20	渋谷区	笹塚	中学校	2年	2	45	コミュニケーションゲーム	おもしろい仕事人がやってくる！	2	2	12	株式会社ジェーシーピー×ギャップジャパン株式会社	
	19	土	8:30~10:10	静岡県	中伊豆	小学校	5年	2	44	すきなものビンゴ&お仕事マップ		1	1	5	会員によるボランティア開催	
12	26	土	8:50~11:20	東京都	田園調布学園	中等部	3年	1	40	かっこいい大人ニュース		1	0	8	NTTデータシステム技術株式会社	
	1	木	11:45~15:20	渋谷区	原宿外苑	中学校	1年	3	86	コミュニケーションゲーム	おもしろい仕事人がやってくる！	3	3	18	ギャップジャパン株式会社	

中原“わくわく”学習会：毎週火曜日・木曜日開講中！ 小杉“わくわく”学習室：毎週月曜日（英会話）・水曜日開講中！

わくわくナビゲーター養成講座

8月に行われた第62回「すきなものビンゴ&お仕事マップ」講座は二子玉川の駅前にある都市大学の「夢キャンパス」をお借りして、講座を開催しました。



わくわくナビゲーター養成講座担当
林 章子

誕生した「わくわくナビゲーター」のステキなメッセージをご紹介します！

「学校実施のサポーターとして支援させていただくために学んでいたつもりが自分を振り返るととてもいい機会にもなり、とてもいいエネルギーとなりました」
「好きなこと”を言語化することによって、子どもたちの自己理解が深まるだけでなく、グループ内での親睦にもつながり、他己理解へも結びつくということ。楽しくゲーム形式で“仕事”について考えることで、将来の仕事をより身近に感じられるプログラムだと思いました！」



10月15日（土）16日（日）：第65回わくわくナビゲーター養成講座「個別アクションプログラム」を開催！残席僅かです。

！新しい事務局の仲間をご紹介します！

事務局に仲間が増えました☆どうぞご最良に・・・

よろしくお祈りします☆



宮田 茜 (みやた あかね) こと、「あかねぽん」です

仲間入りして2ヶ月が経ちました。子供たちとの出会いもさることながら、“あったかい大人”のみなさまとの出会いにエネルギーをもらう刺激的な日々です！みなさまとのコロナを通じて、一人でも多くの子供の未来を後押ししていきたいです。

バックオフィスの要。御三家。



大久保 正克 (おおくほ まさかつ)

※上記写真右端※

1754年にルイ16世が生まれた8月23日に、事務局の一員として参加しました。短命でこの世を去ったルイ16世を見習うことなく、ひとりでも多くの子供たちが明日へ向かうときの縁人（エンジン）になれるよう、使い減りのしない高齢者を目指したいと思います。気軽にお声掛けください。

最後までご覧いただきまして、ありがとうございました！今後とも、キーパーソン21をよろしくお祈りいたします。

【TEL】044-431-0420 【mail】info@keyperson21.org

【住所】〒211-0004神奈川県川崎市中原区新丸子東3-1100-12かわさき市民活動センター内 ブース1